

臨床研修センターだより

Vol.28 2016.6.30

～6月の診療科研修～

初期研修医1年次は4月のオリエンテーション終了後、それぞれの診療科で研修をスタートしました。1つ目の診療科で慣れてきた先生、慣れてきたと思った頃に2つ目の診療科研修へ移っていった先生といますが、現在ローテーションしている診療科の様子や、意気込みを語っていただきました。

■糖尿病・内分泌内科■

糖尿病内科ではインスリン調整や経口血糖薬による血糖管理を、内分泌内科では多岐の臓器にわたる疾患の検査から診断・治療まで携わることが出来ました。お世話になりました。

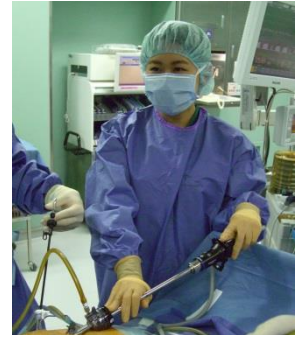
(1年次 大崎 恵)



■外科■

外科では日々先生方から熱いご指導いただきながらオペの助手をしています。1つ1つの動作に意味があり、発見の多い毎日です。外科とオペ場、病棟の明るい雰囲気の中、残りの期間もがんばります！

(1年次 舛本 慧子)



■消化器内科■

活気あふれる診療科で日々勉強させて頂き、先生方のバイタリティに驚かされる毎日を送っています。ついていくのが精一杯ですが、最後まで頑張ります。

(1年次 山本 寛)



■神経内科■

内科管理の複雑さや病棟業務に慣れず悩むこともありましたが、先生方に1つ1つ丁寧に御指導いただきました。少しは進歩出来たかなと思います。本当にありがとうございました。

(1年次 岡山 裕介)



■呼吸器内科■

呼吸器内科では、COPDや喘息、肺炎といった Common Disease から膠原病や間質性肺炎など専門性の高い疾患まで幅広く学べます。日々肺音を聞き、新たな発見があります。

(1年次 城田 祥吾)

■血液内科■

医師になってまだ3カ月目で、医学生の際の勉強内容と実臨床との違いにあたふたしていますが、先生方やコメディカルの方々に丁寧に指導して頂いており、日々充実しています。

癌・免疫の分野はやはりおもしろく、1ヶ月という短い間でしたが、日々の論文精読やマルク手技だけではなく、たくさんの患者様を担当させて頂いたり、週末の学会・勉強会にも参加させて頂きました。これからも少しでも成長できるよう頑張りたいと思います。

ありがとうございました。

(1年次 古宮 健至)



■循環器内科■

循環器内科では、心不全、虚血性心疾患、弁膜症、不整脈など様々な症例を経験しております。また、上級医の指導の下、循環器疾患の救急対応も勉強中です。学びの多い1カ月にしたいと思います。
(1年次 片山 宜郎)



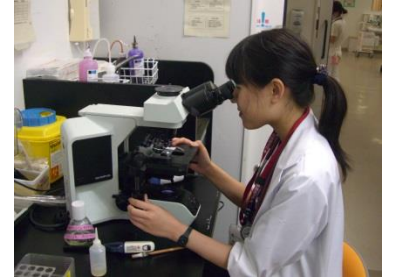
研修が始まって2つ目の科です。まだまだ不慣れなことばかりで、何をすることもおっかなびっくりですが、先生方にご指導賜りながら過ごしています。緊急症例も多く、様々な疾患を勉強できた1ヶ月でした。
(1年次 山田 あゆ)

■総合診療科■

総合診療科で先生方にご指導して頂きながら、日々新しい発見と反省と学びの毎日です。退院された患者さんと久しぶりに再会した際に名前を覚えて下さっていた時はとても嬉しかったです！
(1年次 川崎 翠)



指導医、上級医の先生方、初期2年目の先生方に囲まれ忙しくも楽しく研修させて頂いています。上の先生達に比べると未熟な部分が多く、自分の力のなさを感じますが、1日も早く近づけるよう頑張ります。
(1年次 森 充広)



■麻酔科■

あと1ヶ月頑張ります。(1年次 三宅川 和賀子)



挿管、ルート確保をできるようになるよう、特訓中です。目下の課題は、A-line です！
(1年次 組谷 彰太郎)

当院の麻酔科では、豊富な症例と上級医の先生方の万全のバックアップもあり、全身麻酔という特殊な環境下にある患者さんの全身管理を通じて数多くの病態や生理学の勉強が出来ます。排管とマスク換気だけではないのです！

(1年次 水野 良祐)

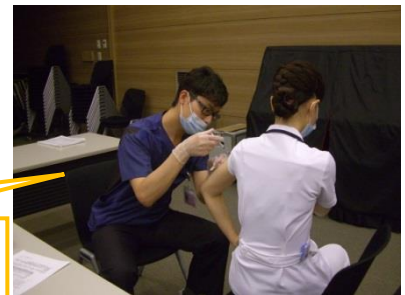


～ワクチン接種を行いました～

6月7日～6月10日の間、院内職員向けのB型肝炎ワクチン接種、4種ウイルス疾患ワクチン接種が行われ、日替わりで初期研修医の先生が出務にあたりました。6月9日の様子を撮影させていただき、お二人の先生よりコメントをいただきました。



ワクチン接種を受けることはありましたが、自分が接種する側になり少し緊張しました。貴重な体験をさせていただき、勉強にもなりました。
(1年次 岡山 裕介)



普段の業務で破傷風トキソイドを打つ時くらいしか筋注をする機会がありませんでしたが、今回大勢の職員の方々にワクチンの筋注をさせていただき、良い経験となりました。

(1年次 梶浦 晋司)